

各 位

熊本市医師会

会長 園 田 寛

令和7年11月の学術講演会ご案内

標記について下記のとおりお知らせします。(CCは、カリキュラムコードの略です。□で囲みがついているCCは、地域包括診療加算の必須CCです。)

《熊本市医師会の勉強会》

①学術アーベント（日医生涯教育講座1.5単位 CC 0:最新のトピックス・その他）

日時 11月10日（月）19:00

場所 熊本市医師会館 2階「研修室」

演題「麻酔科医療のいま」

講師 熊本大学大学院生命科学研究部麻酔科学講座教授

平 田 直 之 先生

麻酔科医が担う領域は大きく4つに分類される。中心となるのは、周術期を通じて患者の安全と生理機能を維持する「手術麻酔」であり、これに加えて重症患者管理を担う「集中治療医学」、慢性疼痛診療を行う「ペインクリニック」、および全人的苦痛の緩和を目的とする「緩和医療」が麻酔科の診療領域を構成している。

手術麻酔と集中治療医学により急性期医療の安全を支える一方、ペインクリニックおよび緩和医療では全身管理能力を活かし慢性期医療にも貢献できる点が麻酔科の専門性の特徴である。しかし、手術件数の増加傾向や医療機関の収益構造を背景に、麻酔科医の需要は高止まりしており、全国的な麻酔科医不足は依然として深刻である。一方で、2040年に向けた人口動態の変化は、手術医療と麻酔科医療の構造そのものに影響を及ぼすと予測される。高齢化は全国で進行するものの、その速度と規模は地域差が大きい。高齢者は主要な手術患者群であるため、大都市圏では手術件数の維持～増加が見込まれる一方、高齢人口が減少する地方部では手術件数の減少が予測される。この地域格差の拡大を背景に、医療資源の集約化、特に高難度手術施設への外科医・麻酔科医の集中的配置が進む可能性が高い。今後の麻酔科医療の持続性を確保するため、大学麻酔科には以下の役割が求められる。

1. 高度周術期管理能力を備えた麻酔科医の育成、2. 集中治療・緩和医療・疼痛医療などサブスペシャリティの計画的育成、3. 地域医療需要を踏まえた麻酔科医の適正配置と人材循環モデルの構築

2040年を見据え、麻酔科は急性期・慢性期を横断する専門診療科として、医療資源配分と人材育成の両面で社会的責務を果たしていく必要がある。

※学術アーベントは、事前参加申し込みは不要です。

《熊本市在宅医療サポートセンターの勉強会》

①令和7年度 第2回 熊本在宅ドクターネット 在宅医療定例研修会（日医生涯教育講座1単位 CC 49:嚥下困難）

日時 11月13日（木）19:00（WEB受講可）

場所 熊本市医師会館 2階「研修室」

テーマ「在宅療養患者における「摂食・嚥下」の評価と支援」

演題及び講師

「口腔機能から嚥下機能を評価する重要性について」

共愛歯科医院副理事長

園 田 隆 昭 先生

「嚥下の評価とリハビリテーションについて」

水前寺とうや病院リハビリテーション科部長

東 野 孝 治 先生

（共催）熊本在宅ドクターネット、市医

（後援）県医

※申込・問い合わせ先

熊本在宅ドクターネット事務局 担当:荒木 Tel:070-7588-5860 メールアドレス:office@npo-kzdn.org

事前申込用 URL: <https://forms.gle/ZC1QQsZuWQAK171PA>

上記 URL もしくは右記の QR コードから、事前申込をお願いします。

申込期限:11月7日(金)

事前申込用
QR コード



《国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センターでの勉強会》

①第86回 診断と治療ー最新の基礎公開講座ー(日医生涯教育講座2.5単位 CC 53:腹痛)

日時 11月8日(土) 15:00

テーマ「消化管の良性疾患 up to date」

演題及び講師

「好酸球性消化管疾患の up to date」

国立病院機構熊本医療センター消化器内科 副部長/内視鏡センター長

松山太一先生

「H. Pylori 除菌後、陰性時代の上部消化管疾患 up to date」

服部胃腸科

村尾哲哉先生

「炎症性腸疾患の up to date」

熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学講座特任助教

古田陽輝先生

②第35回 シンポジウムー医療の未来ー(日医生涯教育講座2単位 CC 7:医療の質と安全)

日時 11月14日(金) 19:00

テーマ「少子高齢化時代の医療従事者確保に向けた取り組み」

演題及び講師

「公的病院の立場から」

熊本中央病院事務長

鳥飼達也様

「民間病院の立場から」

武蔵ヶ丘病院理事長

田中英一先生

「行政の立場から」

熊本県健康福祉部健康局医療政策課課長補佐

小山耕太先生

③第213回 救急症例検討会

日時 11月26日(水) 18:00 (WEB 配信のみ)

テーマ「航空医療/熊本県ヘリ救急症例検討部会」(救急科)

※視聴をご希望の方は、下記アドレスまでメールでお申し込みください。

メールアドレス: mng.kumamoto@deluxe.ocn.ne.jp 後日、WEB の招待 URL の案内文をお送りいたします。

《その他の勉強会》

①第26回 熊本睡眠呼吸障害研究会(日医生涯教育講座1.5単位 CC 11:予防と保健、80:在宅医療)

日時 11月7日(金) 19:00 (WEB 受講可)

場所 熊本大学病院 医学教育図書棟4階「第3講義室」

演題及び講師

「SAS 診療を契機にみつかった二次性高血圧症の一例」(19:05~)

熊本地域医療センター内科系診療部長 兼 救急科部長 兼 循環器内科部長

平井信孝先生

「CPAP の個別化治療」~CPAP 代替治療に進む前に立ち止まってすべきこと~(19:35~)

奈良県立医科大学医学部看護学科臨床病態医学教授/

奈良県立医科大学附属病院睡眠医療・呼吸管理センターセンター長

山内基雄先生

参加費 500 円(現地参加者のみ)

(共催) 熊本睡眠呼吸障害研究会、帝人ヘルスケア

(後援) 県・市医

※申込・問い合わせ先

帝人ヘルスケア 担当:天田 Tel:096-312-5512 メールアドレス:t.amada@teijin.co.jp

事前登録用 URL: https://zoom.us/webinar/register/WN_dUHpGN7rRR-UC-BIMjLxRg

上記 URL もしくは右記の QR コードから、WEB 参加者のみ事前登録をお願いします。

事前登録用
QR コード



②第 58 回 熊本泌尿器科医会 特別講演会（日医生涯教育講座 1 単位 CC 65:排尿障害（尿失禁・排尿困難））

（日本泌尿器科学会専門医制度研修 3 単位）

日時 11 月 20 日（木）19:00（WEB 受講可）

場所 ホテル日航熊本「天草 BC」

演題「高齢女性に対する OAB 治療のコツ」（19:00～）

講師 杏林大学医学部泌尿器科学教室講師

金城 真実 先生

（共催）熊本泌尿器科医会、杏林製薬

（後援）県・市医

※申込・問い合わせ先

杏林製薬 担当:長谷川 TEL:070-3843-5873 メールアドレス:ippeihasegawa@mb.kyorin-pharm.co.jp

事前登録用 URL: https://kyorin-pharm-co-jp.zoom.us/webinar/register/WN_sacgx4JbQFyR1DY2_JgW1g

ウェビナーID:963 7716 2422 パスコード:247561

上記 URL もしくは右記の QR コードから、事前登録をお願いします。

事前登録用
QR コード



③熊本整形外科勤務医会総会・学術講演会（日医生涯教育講座 1 単位 CC 61:関節痛）（日本整形外科学会教育研修会）

日時 11 月 21 日（金）18:30

場所 熊本県医師会館 6 階「大会議室」

演題「変形性膝関節症治療のいろいろ一何が違い、何が同じか？」（19:30～）

講師 九州大学病院整形外科講師

赤崎 幸穂 先生

参加費 500 円（日整会単位申請費 1,000 円）

（共催）熊本整形外科勤務医会、日本臓器製薬

（後援）県・市医

※問い合わせ先

日本臓器製薬 担当:案浦 TEL:070-2911-0011 メールアドレス:j-yasuura@nippon-zoki.co.jp

④第 15 回 Diabetes Masters Conference in Kumamoto（日医生涯教育講座 1.5 単位 CC 73:慢性疾患・複合疾患の管理、76:糖尿病）（熊本県糖尿病対策推進会議認定講習会）（日本糖尿病協会糖尿病認定医取得のための認定講習会）（日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会（第 2 群））（熊本地域糖尿病療養指導士認定更新のための研修会）

日時 11 月 21 日（金）18:55（WEB 受講可）

場所 ホテル日航熊本 5 階「肥後」

演題及び講師

「FoxK1/K2 を介したインスリンシグナルによる脂肪機能制御の解明」（19:00～）

熊本大学大学院生命科学研究部代謝内科学講座

大久保 侑馬 先生

「2 型糖尿病・肥満の病態・治療の最新知見と精密医療・予防の展望」（19:45～）

虎の門病院院長

門脇 孝 先生

会場参加費 500 円

（共催）Diabetes Masters Conference in Kumamoto、熊本県糖尿病対策推進会議、住友ファーマ

（後援）県・市医、ブルーサークル 2050

※申込・問い合わせ先

住友ファーマ 担当:山崎 TEL:080-5319-9608

メールアドレス:izumi.yamazaki@sumitomo-pharma.co.jp

事前登録用 URL: <https://x.gd/o4uZc>

上記 URL もしくは右記の QR コードから、事前登録をお願いします。

事前登録用
QR コード



⑤熊本県臨床整形外科医会 教育研修講演会（日医生涯教育講座 2 単位 CC 61:関節痛、63:四肢のしびれ）（日本整形外科学会専門医単位 2 単位）

日時 11 月 22 日（土）18:00

場所 熊本城ホール 3 階「B2・B3」

演題及び講師

「橈骨遠位端骨折後の二次骨折発生率とリスク因子の検討」（18:00～）

北九州整形外科・手の外科クリニック院長

大茂 壽久 先生

「膝関節軟骨損傷の治療戦略－限局損傷から変形性関節症まで」(19:00～)

神戸大学大学院医学研究科外科系講座整形外科科学教授

黒田良祐先生

受講料 1 講演につき 1,000 円

(共催) 熊本県臨床整形外科医会、旭化成ファーマ

(後援) 県・市医

※申込・問い合わせ先

旭化成ファーマ 担当:坂元 Tel:080-3275-1747 メールアドレス:sakamoto.sp@om.asahi-kasei.co.jp

⑥熊本大腿骨近位部骨折シームレスケア研究会 特別講演会 (日医生涯教育講座 1 単位 CC 82:生活習慣) (日本整形外科学会専門医単位 1 単位) (日本リハビリテーション医学会認定臨床医 10 単位、リハビリテーション科専門医 1 単位) (日本骨粗鬆症学会骨粗鬆症認定医非基本 5 単位、骨粗鬆症マネージャー教育研修単位 3 単位)

日時 11 月 22 日 (土) 15:40

場所 くまもと県民交流館パレア 10 階「パレアホール」

演題「要介護原因疾患としてのロコモとメタボの実態と予防

:地域住民コホート ROAD スタディより」(16:00～)

講師 東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センターロコモ予防学講座特任教授

吉村典子先生

受講料 1,000 円 (日整会・日本リハビリテーションの単位取得者のみ)

(共催) 熊本大腿骨近位部骨折シームレスケア研究会、帝人ヘルスケア

(後援) 県・市医

※申込・問い合わせ先

帝人ヘルスケア 担当:鷹羽 Tel:096-312-5512 メールアドレス:s.takaha@tei.jin.co.jp

【無料託児所について】



©2010 熊本県くまモン

熊本市医師会館内の保育施設「メディッククラブ」が、熊本県女性医師キャリア支援センター事業の一環として無料で利用できます。ご希望の方は、事前にTEL (096) 223-5162 (メディッククラブ予約受付) へご予約をお願いします。※WEB 講演会でも利用できます。

ご予約は、3 営業日前の**正午まで** (土・日・祝日の予約受付は行っておりません。)

予約例】月曜日開催の場合：前週水曜日の**正午まで**に予約

※土曜・日曜・祝日の講演会にも対応いたします。